

みかんの花咲く里山コース



歩いて、未病を治そう! 秦野市 中井町 大井町
 神奈川県・関西地域ウォーキング No. 73

湖・山・温泉を満喫できるロングルート。次々と変わる景色にワクワクの旅



アクセス

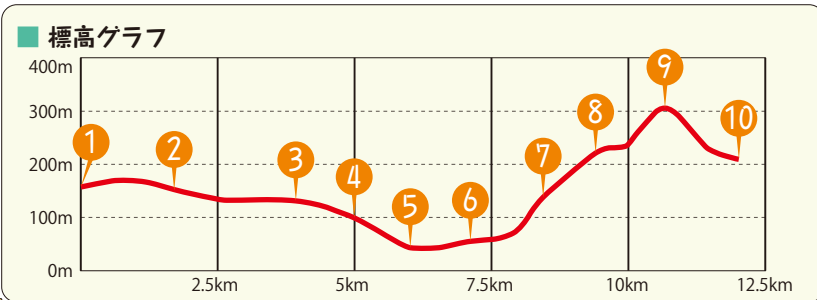
- S スタート** 神奈川中央交通バス♀「秦野総合高校前」
 小田急小田原線「秦野駅」から南ヶ丘公園前行で約5分
 ※バスの本数が少ないので事前に確認ください。
- G ゴール** 「いこいの村あしがら」
 小田急小田原線「新松田駅」までタクシーで約15分
 JR御殿場線「松田駅」までタクシーで約15分
 ※バスの便がないためタクシーをご利用ください

※コース詳細は中井町ホームページをご参照ください。
<http://www.town.nakai.kanagawa.jp/>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
12.0km	3時間39分	709kcal
高低差	歩数	
262.8m	15,712歩	

コースの魅力

- 【花木】** 桜 (3月上旬～4月上旬)、みかんの花 (5月中旬～下旬)
- 【景観】** 富士山 (4月と9月の日没時にダイヤモンド富士)、相模湾、大山、関東平野
- 【歴史】** 五所八幡宮、江戸民具街道
- 【★選】** 中井中央公園 (関東の富士見百景)、五所八幡宮例大祭 (かながわのまつり50選)



コースの概要

三つの町の里山をつなぐコース。震生湖までの丘陵からの眺めは絶景です。「海の風」まで山や海の展望を楽しみながら、いくつもの丘の起伏を越えていきます。中井中央公園の山を下り、中井川沿いを下流に向かいます。五所八幡宮を越え、相模湾を感じながら、みかんの丘を登ります。浅間山を越えれば大井町。ゴールの「いこいの村あしがら」で、温泉も楽しめます。

地震によって誕生した不思議な湖・震生湖

震生湖は1923年(大正12年)9月1日の関東大震災の際にできた、秦野市と中井町にまたがる湖。地震によって付近の丘陵が200mにわたって崩落し、市木沢がせき止められて誕生した周囲1km、最深部10mという小さな湖です。
 フナ、コイなどの魚類とともに、コゲラ、サンショウクイなどたくさんの野鳥の姿を見ることができます。



※歩行距離と歩行時間は、中井町のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、平成27年2月現在のものです。



ウォーキングMAP



中井里やま直売所

地元の生産者がとれたて野菜を直接販売。いつも旬な野菜が並んでいます。
 【電】0465-81-9501 【営】9:30~15:00
 【休】月~金



江戸民具街道

生活用具を中心に約1,500点を展示したアンティークミュージアム
 【電】0465-81-5339



ダイヤモンド富士

富士山頂に太陽が重なる瞬間、ダイヤモンドのように輝く現象です。中井中央公園と海の風で4月と9月の日没の時間帯に見ることができます。



- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰る
 - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にしない
 - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
 - 4 水分の補給をこまめにしましょう

頼朝も参拝した名社・五所八幡宮

中井川のほとりの龍頭が丘にたたずむ五所八幡宮は、1157年(保元2年)に比叡山の僧・義円によって創建されました。毎年4月29日、例大祭が行われます。五所八幡宮例大祭は、「かながわのまつり50選」に選ばれている中井の伝統的なお祭りのひとつで、特に「鷺の舞」は全国的にも大変めずらしい伝統芸能です。



富士山を望む大浴場・いこいの村あしがら

足柄平野の大地から湧き出た温泉と四季折々顔をのぞかせる富士山が癒しの空間を演出しています。富士山を望む大浴場「里山の湯」は美肌効果もあります。

【電】0465-82-2381
 【営】日帰り入浴
 11:00~14:00
 18:30~21:30
 【入】大人 700円
 4歳以上小学生 400円
 【休】月ほか
 【HP】<http://www.ikoi.or.jp>

